



2019年5月9日
株式会社ドーム
富士通株式会社

ドームと富士通、スポーツのデジタルビジネス分野で協業

米国アンダーアーマー社の日本総合代理店である株式会社ドーム（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：安田秀一、以下 ドーム）と富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中達也、以下 富士通）はこのたび、スポーツのデジタルビジネス分野における協業に合意しました。

今後、ドームが持つスポーツチーム運営やアスリートサポートに関する知見と、富士通が取り組むスポーツ ICT ソリューションを組み合わせ、スポーツ界における新たなビジネスモデルの創出を目指します。

ドームは、米国のスポーツメーカー「アンダーアーマー」の日本総合代理店事業を中心に、スポーツサプリメント事業やアスリートのパフォーマンス開発事業などのビジネスを展開しています。そして同社傘下の株式会社いわきスポーツクラブは、サッカーチーム「いわき FC」（東北社会人サッカーリーグ 1 部所属）の運営を通じて、スポーツによる地域創生モデルの実現を目指しています。

富士通は、スポーツ団体・チームに向け、スポーツのセンシング／AI、スポーツデジタルマーケティング、スタジアム／アリーナソリューションというスポーツデジタルソリューションを提供。ICT の活用を通じ、スポーツ業界の発展に向け注力しています。

ドームと富士通は、スポーツ ICT によるスタジアムを中心とした地域創生モデルの実現やスポーツビジネスのデジタルライゼーションなど、スポーツ界における新たなビジネスモデルの創出を目的として、共同でサービスの実証・開発を行っています。

【 協業内容について 】

1. いわき FC における観戦者向けサービスの実証

ドームと富士通は、いわき FC のファンエンゲージメント強化と地域連携モデルの確立を目指し、富士通のスポーツ向け DMP（注 1）を活用した観戦者向けサービスの実証を行います。

第一弾として、いわき FC のファン数増大に向け、DMP を活用したスマートフォンアプリケーションを開発。2019 年の興行試合において、電子チケットの購入やチケットレス入場、e オーダーによる飲食注文などのサービス実証を行います。そして、スタジアム周辺地域の飲食店クーポン配信などの機能を順次追加し、観戦者に対し、来場前から来場後まで多彩なサービスを提供することで、いわき FC のファンエンゲージメント強化を目指します。

本サービスは 2020 年度には本格運用を開始する予定です。そしてサービスの提供によって蓄積した来場・購入・行動履歴などのデータを活用し、いわき FC のマーケティング活動を支援。スポーツを核とした地域連携ビジネスモデルの確立をサポートします。

2. 競技者向けサービスの共同開発

富士通のスポーツ向け DMP を活用し、競技者向けサービスを共同開発。ICT によるアスリートのトレーニングのクオリティ向上を目指します。

第一弾として、育成年代のアスリートを対象に、富士通のスポーツ向け DMP を活用し個人の成長記録をストック。記録に合わせてドームがトレーニングメニューを考案するサービスを 2019 年度内に開発・実証。2020 年度以降の本導入を目指します。



図.協業のイメージ

【 商標について 】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【 注釈 】

(注1)DMP: Data Management Platform の略。様々な情報データを管理するためのプラットフォーム。

以 上

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社ドーム

マーケティング部 担当:小宮

電話:03-5781-7929 FAX:03-5781-7937 E-mail:pr@domecorp.com

富士通コンタクトライン(総合窓口)

電話:0120-933-200

受付時間:9:00~17:30(土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く)